

PJLink 商標等の仕様と取扱い規則(別紙)

Version 1.02 平成25年8月30日発行

編 集:PJLink 分科会

発 行:一般社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会
〒108-0073 東京都港区三田 3-4-10 リーラヒジリザカ 7階

1: ロゴマークの形態とその禁止例

ロゴマークを表示する場合は、正確な再現の為に必ず、オリジナルデータを使用してください。ロゴマークの形態に影響が出る為、決して印刷物等からのスキャニングや複写、切り貼り、トレースなどはしないでください。

The original PJLink logo, featuring the letters 'PJ' in a stylized blue font followed by 'Link' in a standard blue sans-serif font.

●禁止例(規定外のグラフィック要素を付け加える)



●禁止例(ロゴマークに違う書体を使用する)



●禁止例(ロゴマークを変形させる)



●禁止例(ロゴマークの文字間を開ける)



2: ロゴマークの単独表示

ロゴマークは、いかなる場合も正確な姿で、しかも単独のものとして表示することが原則です。本商標ロゴマークと他の商標を複合したり、文章中にロゴマークを使用することは避けてください。



本ガイドラインは、FOLink の該当製品を製造販売するにあたって、FOLink ロゴマークを使用する際の

3: ロゴマークの表示サイズ

ロゴマークを小さなサイズで表示する場合、つぶれが生じてロゴマークの形態を損ねる場合があります。このために、ロゴマークの最小サイズが規定されています。

また、ロゴマークを小サイズで表示する時の表示つぶれを防止するために、小サイズ用ロゴマークが用意されています。

● 小サイズ用ロゴマーク



4: ロゴマークの禁止例

“PJLink”ロゴタイプの表示色にあたって、以下の禁止例に代表される規定以外の扱いは、行わないでください。

特に指定色以外の有彩色によってマークを表示することは、原則的に禁止です。

また、ロゴマークに装飾を施すのも禁止します。

●禁止例(指定外の表示色を使う)



●禁止例(指定外の表示色を使う)



5: ロゴマークの背景色とその禁止例

背景色の色相や鮮やかさにより、「PJLink」ロゴマークの印象が弱められたり、通常の影響と異なって見えるなどの変化が生じます。ロゴマークを表示する場所の背景色を10%ずつの濃度変化で表した以下のチャートを目安としてポジ／ネガ表示の切り替えを行ってください。なお、この基準は、黒白色表現によるものです。背景色によって見え方も大きく変わる場合がありますので、個々のケースごとに綿密な検討を行ってください。

	0%	10%	20%	30%	40%	50%
ポジ表示						
ネガ表示						

	60%	70%	80%	90%	100%	
ポジ表示						
ネガ表示						

●禁止例(濃い色地の背景)



●禁止例(濃い色地の背景)



●禁止例

(パターンや絵柄または写真など、色彩や形状面で影響する背景)



●禁止例

(パターンや絵柄または写真など、色彩や形状面で影響する背景)

